

2022年1月11日  
株式会社マクネット

## 2026年のスポーツ×テクノロジー市場を予測

**2026年、スポーツテック市場は1,965億円に成長。**

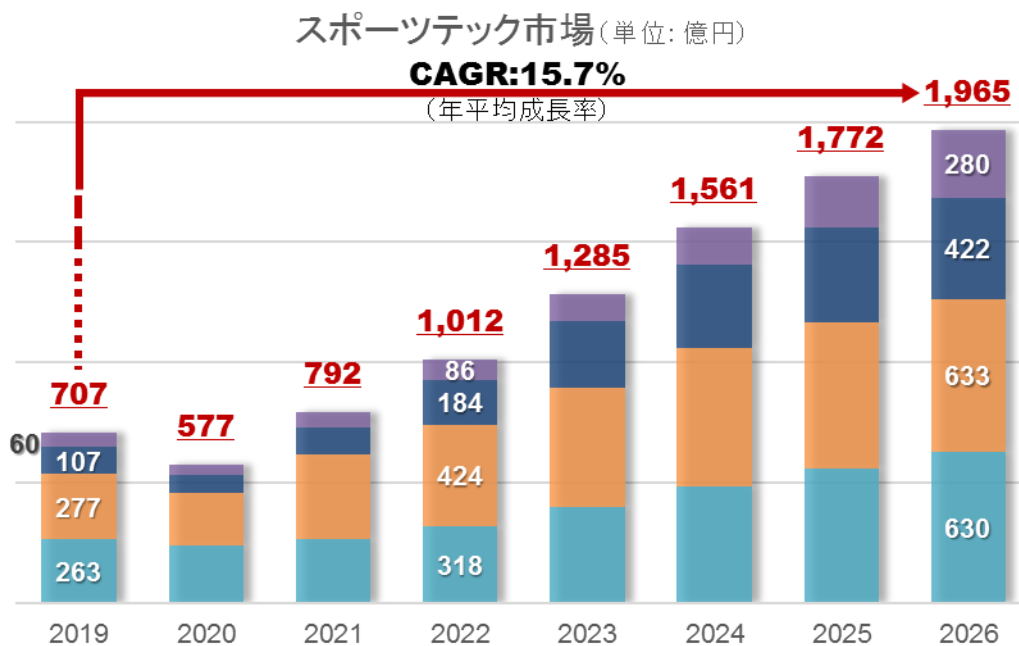
内訳は、「する」市場:630億円、「みる」市場:633億円

「ささえる」市場:422億円、「eスポーツ」市場:280億円

株式会社マクネット(本社:東京都千代田区、代表取締役中村与志也)は、スポーツ×テクノロジー市場をまとめた資料「スポーツテックマーケット '19-'26」を1月11日(月)に発刊いたしました。

調査はスポーツ実施者や市場関係者に対しアンケート及び面接取材を実施した結果を分析・検証したものです。調査・分析期間は2021年8月-12月。

2020年はコロナ禍においてスポーツ活動が大幅に制限された1年でありましたが、21年には東京五輪も無観客ながら開催されるなど回復の兆しがみられるスポーツ市場において、新たな市場を形成することが期待されるスポーツテック市場に焦点を当てて分析した報告書となっております。



セグメント	スポーツテック対象市場
合計	●下記4セグメントの合計
eスポーツ	●イベント市場を対象 ●実施者は該当ゲームを利用している層
「ささえる」	●プロ、アマチュアの競技団体やクラブ/ チームへの※ソリューション市場を対象
「みる」	●有料の動画配信サービスが対象 ●現地会場での有料観戦は含まない
「する」	●ICTを利用した用品やサービスを対象 ●実施者は月一回以上を対象

※ソリューション市場:オリンピック等の国際大会の大会運営ソリューションは含んでいない。又、スタジアム建設費や設備、機器も含まない

## 分析結果概要

**する** 市場の対象は、ICT を利用した用品やサービスの市場。2026 年のスポーツ全体のスポーツテック利用率は 16.8%で市場規模は 630 億円。スマート/GPS ウォッチなど競技を問わず使用する「共通デバイス」市場が 468 億円で最も大きく、競技ごとに異なる「専用デバイス」市場が 153 億円、スマートフォンアプリなどの「サービス」は 10 億円になるものと推測される。競技種類により重要視するアプリケーションが異なっており、団体競技では「楽しみ/コミュニケーション」分野の必要度が強い傾向にある。

**みる** 市場の対象は、有料の動画配信サービスにおけるスポーツ中継市場。コロナ禍で映画やドラマを中心に動画配信サービス視聴が根付く中、スポーツ専門サービスが独占配信権を獲得するなど積極的な攻勢により放送サービスからコアファンを奪い 2026 年の市場は 633 億円に達する。20 年 3 月よりサービスが開始された 5G の基地局整備が進み、26 年には市場の 32.2%が 5G を利用したサービス市場を形成する。スポーツ中継の有料配信が進む一方、無料で視聴できる地上波や BS でのスポーツ中継が減少しているためスポーツ離れが懸念される。

**ささえる** 市場の対象は、国内のクラブ/チーム向けソリューション市場。2026 年プロスポーツ市場が 227 億円、アマチュアスポーツ市場が 195 億円で、合計 422 億円の市場を形成する。19 年の市場はプロスポーツ分野が中心で、顧客(=観戦者)向けのソリューションが市場の 7 割を占める。19 年のアマチュアスポーツ分野は 42 億円程度だが、22-23 年頃からアマチュア分野のプレーヤー向けソリューションが本格化する。19 年から 26 年の CAGR はプロ分野が 19.6%、アマ分野が 24.4%。

**e スポーツ** 市場の対象は、e スポーツのイベント市場。尚、実施者は該当のゲームを利用しているユーザーが対象となっている。2026 年のイベント市場規模は 280 億円に達する。実施者(ゲームユーザー)数は 26 年で 4,860 万人と既存のスポーツに比べて大量のユーザーが存在し、その潜在成長力は極めて高い。観戦者数は 26 年で 2,770 万人と実施人口(4,860 万人)に比べて少なく、26 年以降も観戦者数の増加が見込まれる。今後は XR 技術による市場の底上げも見込まれる。

## 調査方法

調査主体: 株式会社マクネット

取材対象: スポーツ実施者、マーケットプレーヤー

調査方法: インデプスインタビュー(オンライン)

アンケート対象: スポーツ実施者

調査方法: Web 法

調査期間: 2021 年 8 月~10 月上旬

分析期間: 2021 年 10 月~12 月

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社マクネット

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 10 番地

X-Tech Business Unit 遠藤、牛込、志賀

電話: 03-5294-4410 メール: [info@i-mct.jp](mailto:info@i-mct.jp)

### 引用・転載時のお願い

報道関係者様: 本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットの明記をお願い申し上げます。

報道関係以外の方: 本リリースの引用・転載時には、必ず弊社承諾を得ることをお願い申し上げます。